

日本の漆喰をより豊かに。

Natural Style Tamago Sikkui



「日本の白」とも言える漆喰は、昔から日本の住空間を静かに彩る基調色でもありました。
その自然の色彩に、卵の殻をやさしくブレンド。
天然素材をリユースしたエコ漆喰の誕生です。

日本の漆喰を、より豊かに、よりエコロジーに。
それが『卵漆喰』のテーマです。

卵漆喰の主原料は、日本国内で採掘された消石灰です。卵漆喰は、その消石灰に、リユースした卵殻をブレンドしたもの。これまでは排出されていた卵殻をリユースすることで資源を循環させ、その貴重な資源を次代へと引き継いでいくという発想から生まれたエコ漆喰なのです。
卵は、庭づくり用の有機肥料や、傷の治療にも使用されてきました。さらに卵殻の主成分である炭酸カルシウムは様々な食品にも使用されています。漆喰そのものも、その起源は5千年前にまで遡る天然素材。数億年の年月をかけて珊瑚礁から生まれた石灰岩が、大地の恵みとなったもの。天然素材+リユースという新発想から、このエコ漆喰は誕生しました。

「卵」と「漆喰」のシンプルな質感



毎日を心地よく彩る『卵漆喰』の4つの豊かさ

01 漆喰と気孔が実現する自然の調湿性能

卵殻は多孔質で気孔と呼ばれる小さな孔が無数にあります。この気孔の数は卵1個に7,000～17,000もあり、卵漆喰では、この気孔の力が調湿性能に大きく貢献しています。一方、漆喰は強アルカリで細菌やウィルスを吸着してその増殖を抑える効果があります。この2つの力で、高温多湿な日本の夏を快適にしていきます。

02 天然素材で空間をリフレッシュする消臭性能

多孔質な素材が持つ特色で、もう1つ大きな注目を集めるのが消臭性能。臭いの元となる物質を吸着分解する効果が知られています。例えば、マンションリフォームにおいても、ビニールクロスを剥がして、卵漆喰を塗るだけで、全ての空間がリフレッシュ。思わず深呼吸したくなるほどです。

03 リユース素材を活用するエコロジー性能

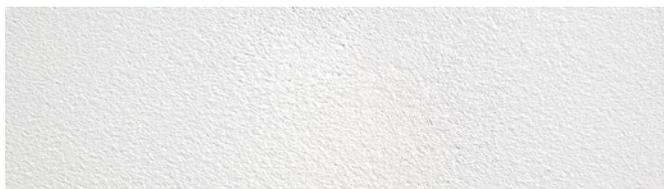
卵漆喰ならば、今までの漆喰商品に比べてエコロジー性能を実現することができます。これからは地球市民の一人として環境意識を持った生活スタイルをおくりたいと願う人も増えており、卵漆喰は、そんな思いにも応えていきます。日本に漆喰から世界のエコ漆喰へ。本物の豊かさがここにあります。

04 「和+エコロジー」の新しい彩りと質感

「日本の白」とも言える漆喰に新しい彩りと質感を与える卵漆喰。卵の殻をブレンドしたことで、独特の味わいを表現しています。それは「和+エコロジー」の大きなデザインテイスト。左官仕上げの技法によって様々な可能性を発揮することでしょう。



Tamago Sikkui



仕様	20kg / 缶
施工可能面積	10～12㎡ / 缶
カラー	ホワイト
認定	不燃 準不燃 難燃 F☆☆☆☆

※製品の写真は印刷のため、実際の色とは異なる場合があります。サンプルをご確認ください。
※施工の際は必ず施工マニュアルを順守してください。

NIHONMTECS nmtecs.jp

製造元 日本エムテクス株式会社 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢 2-16-18 3F
Tel.03-5433-3450 Fax.03-5433-3451